COPD増悪予防と管理の実践(1)

COPD死亡率減少に向けた実行モデル(Step 2)

COPD増悪の定義

日本呼吸器学会プロジェクト

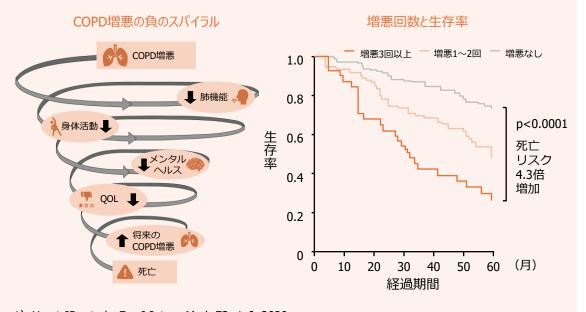
増悪とは、息切れの増加、咳や痰の増加、胸部不快感・違和感の出現あるいは増強などを認め、安定期の治療の変更が必要となる状態をいう。ただし、他疾患(肺炎、心不全、気胸、肺血栓塞栓症など)が先行する場合を除く。症状の出現は急激のみならず緩徐の場合もある

一般社団法人日本呼吸器学会:COPD(慢性閉塞性肺疾患)診断と治療のためのガイドライン第6版より作成



COPD増悪の将来リスク

- COPD増悪は肺機能や身体活動の低下につながり、メンタルヘルスやQOLにも悪影響を 及ぼし、将来の増悪リスクなど、COPD増悪の負のスパイラルがもたらされる可能性があり ます¹⁾
- ・ 増悪歴は将来のCOPD増悪の予測因子となります2)
- ・増悪回数が多いほど生存率が低下します(1年間に増悪3回以上のCOPD患者は増悪なしの患者に比べ死亡リスクが4.3倍に増加)3)



- 1) Hurst JR. et al.: Eur J Intern Med. 73: 1-6, 2020
- 2) Hurst JR. et al.: N Engl J Med. 363: 1128-1138, 2010
- 3) Soler-Cataluña JJ. et al.: Thorax. 60: 925-931, 2005

COPD増悪の重症度

軽度増悪: SABDs*のみで対応可能な場合

中等度増悪: SABDs*に加え、抗菌薬あるいは全身性ステロイド

薬投与が必要な場合

重度増悪: 救急外来受診あるいは入院を必要とする場合

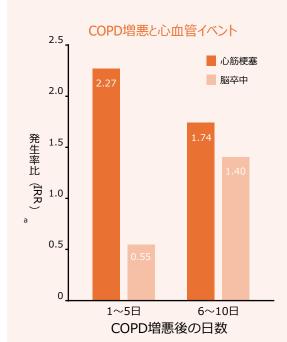
* 短時間作用性気管支拡張薬

一般社団法人日本呼吸器学会:COPD(慢性閉塞性肺疾患)診断と治療のためのガイドライン第6版より作成



COPD増悪と心血管イベント

- COPD 増悪後1~5日で心筋梗塞リスクが2.27倍、増悪後6~10日で心筋梗塞リスクが1.74倍、脳卒中リスクが1.40倍に増加⁴⁾
- ・心血管疾患を併存しているCOPD患者は、全COPD増悪・入院に至る増悪の後30日 以内のCVDイベント発症リスクがそれぞれ3.8倍、9.9倍5)



急性COPD増悪後の 心血管疾患(CVD)イベントのハザード比

期間	患者数	患者数・年	CVDイベントで 調整した 患者数	ハザード比 (95% CI)
全COPD増悪 ベースライン、増悪なし 1~30日 31~90日 91日~1年 >1年	16,477 4,639 4,235 3,779 2,179	21,624 363 658 2,267 1,744	487 32 29 91 41	Reference 3.8 (2.7-5.5) 1.9 (1.3-2.7) 1.9 (1.5-2.4) 1.2 (0.8-1.7)
入院に至る増悪 ベースライン、増悪なし 1〜30日 31〜90日 91日〜1年 >1年	16,476 1,243 998 862 447	25,595 90 152 487 330	605 24 15 24 11	Reference 9.9 (6.6-14.9) 3.7 (2.2-6.1) 2.0 (1.3-3.0) 1.3 (0.7-2.6)

- 4) Donaldson GC. et al.: Chest. 137: 1091-1097, 2010より作図
- 5) Ken M. Kunisaki et al. Exacerbations of Chronic Obstructive Pulmonary Disease and Cardiac Events. Am J Respir Crit Care Med. 2018 Jul 1;198(1):51-57.



COPD増悪予防と管理の実践(2)

COPD死亡率減少に向けた実行モデル(Step 2)



COPD増悪を起こさせない! 増悪予防治療の介入¹⁾

主な増悪の予防

薬物療法

• ICS/LAMA/LABA製剤や LAMA/LABA製剤などの 吸入薬による治療介入



- 禁煙指導
- ワクチン接種の推奨
 - -肺炎球菌、インフルエンザ





COPD増悪後の 安定期の薬物治療強化³⁾

- STEP 1 増悪予防治療の評価・見直しを実施
- COPDの増悪後は、吸入薬の治療強化(例 ICS/LAMA/LABA製剤)が 求められる



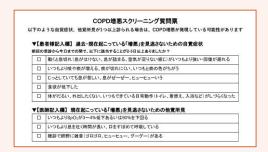
必要に応じて 専門医へ紹介する





患者のCOPD増悪サインを 見逃さない!

- 受診時(定期・救急受診)に前回の受診からの増悪頻度を増悪の重症度に関わらず 確認する
- 軽度増悪でも、中等度または重度の増悪につながる可能性があるので注意が必要



COPD増悪を見逃さないための質問票・チェックリスト

(https://www.irs.or.ip/kenkou21/file/copd_screening.pdf)





COPD増悪期の 薬物療法2)

増悪時の薬物療法の基本はABCアプローチで、A (antibiotics):抗菌薬、 B(bronchodilators): 気管支拡張薬、C(corticosteroids): ステロイド薬で ある。このアプローチで増悪患者の80%以上が外来管理可能と報告されている

		対象	使用薬剤
A	Antibiotics 抗菌薬	痰の膿性化がある 患者 人工呼吸管理使用患者	
В	Bronchodilators 気管支拡張薬	全ての患者	 SABAが第一選択 SAMAとの併用も可 症状に応じて1〜数時間毎に反復投与 気道攣縮が強く、心循環系の問題がぬければ、30分から60分ごとの投与も可能
C	Corticosteroids ステロイド薬	安定期の気流閉塞が高度の 患者や、入院が必要な患者で 禁忌となる合併病態がない	● プレドニゾロン換算30〜40mg/日程度、 5〜7日間